常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

呉服 服地 ふとん 御婚礼用 御家庭用 御仕立承ります 指定商連盟店 国鉄物資部指定店 佐川呉服店 平五 電1486

縣議選に十氏公認
自由黨石城支部總会

自由党石城支部総会は二十七日午後一時から平市堂根町石城農業会館で開かれた、過半の衆議院議員選挙に予想外の大敗を喫した県自由党候補者中第三区では、最高位当選確実とみられていた関内正一氏が落選の憂目をみたあとだけに今後の自由党の浮沈にかゝわる総会とあつて支部長参議院議員木村守江氏をはじめ蓮沼龍輔、沢田源次、赤津庄兵衛、星友太郎、馬目武之助、植田万次郎、小野義一、大平正次ら現議員が全員顔を揃え郡下各方部から集つた約二百五十名の党員を前に、定刻よりおくれて午後一時二十分開会。

小野幹事長開会の言葉につゞき木村支部長から「さきの衆院選挙に於て関内正一氏を落したことは私の不徳の致すところで誠に申し訳がない、しかし波にのつた民主党の好調さと革新派の予想以上の進出があのような結果になつたことが加味されているのである、今度は県議選に移る訳であるが党は一層結束して二十三日の県議選にのぞみたい」と挨拶があり、小野幹事長の提案で総会の座長として木村氏が推選され万場一致で木村氏が座長について今総会の中心議案「県議選公認選衡の件」に移つた、

微妙な感情對立
野沢平市議も立候補即辞退

冒頭、現議員赤津庄兵衛氏（植田町）が病気を理由に出馬を断念する意志の表示、同星友太郎氏（錦）は前々回の衆院選挙戦中関内派の違反に問われた責任を感じて立候補辞意を表明したので、公認問題は割合いたやすく解決するものとみられていたが、

勿来町の新人坂本浅次郎氏の推選につゞき、植田町鷲文治、川前村永山忠二、四倉菅波茂、内郷市鈴木喜政氏らが、星、赤津ら出馬断念組を除く現議員の中に入つて公認獲得に乗り出し、

結局郡から名乗りをあげたのは蓮沼龍輔（現）、大平正次（現）坂本浅次郎（新）植田万次郎（現）鈴木喜政（新）菅波茂（新）鷲文治（新）小野義一（現）沢田源次（現）永山忠二（新）ら合計十名が立候補を表明、平市は馬目武之助（現）と野沢武蔵（新）と二名が出馬を表明し、郡部が九ツ、平市が一ツの定員数を狙つて公認争いを展開した。

公認決定の方法について座長から各員の意見を求めると▽樫村氏（植田）から平を中心として磐城、常磐、内郷各市、勿来方部、田人上遠野方部、四倉方部、三和方部川前、赤井方部にわけて選出する案、▽平市を中心に東、西、南北の四方部に分ける案、▽強口氏（平）提案の十二名の候補者一人につき二名の選考委員をあげて採決する案などが提案されたが一部に反対の声もあがり午後一時四十分一たん休議に入つた、約十分後再会され旧町村（合併前の）から一名づゝ二十七名、平市と四倉町は二名が出ているので二名の選考委員をあげて公認を決定する案が出され万場一致この案に賛成、午後二時から三十一名に加えて木村、星、赤津の三氏を含む三十四名の選考委員が約一時間にわたり別室で協議を重ねた結果、郡からは菅波茂氏、平市からは野沢武蔵氏が公認にもれ左記の郡部九名、平市一名が公認と決定した、

公認候補

蓮沼龍輔、坂本浅次郎、沢田源次大平正次、植田万次郎、鈴木喜政鷲文治、永山忠二、小野義一、馬目武之助

会場雑感

◎…開会直前まで、農業会館二階会議室のさして広くない会場は党の安否をきづかう党員で超満員…小野幹事長が定刻の一時をまわつても開会せぬのを待ち切れぬ参加者に「もう五分、もう十分」と時間をのばし、「会場がチイサイので我慢して頂きたい」とのべれば後方から会場ばかりでなく「わが党もチイサクなつたのだのう…」とするどい皮肉が飛び出して苦笑の態であつた、

◎…赤津庄兵衛氏が出馬断念を表明し、後をつぐものとして新人坂本浅次郎氏に何分よろしくと挨拶公認推選の弁をまくし立てた坂本氏の側近が同氏推選の弁のなかで「坂本氏は県南、勿来にあつて政歴は古く常に赤津氏と共に町の発展につとめて来た人である、同氏を知る人は多いと思う」と身をのり出し、コブシに力を入れた途端…、「そんな人は知らないよ!!」とのヤジあつて満場（といつても坂本派を除く）爆笑のウヅ…、

◎…平市議強口御大が馬目氏推選に当り「平市には此の人以外に適当な人がない」と云つたことをトテモ気にした野沢事務局長が、突然正面のイスを離れ「平市に馬目さんの他県議選に出馬する人が居ないとは甚だ納得の行かぬ言葉であるので不肖野沢たつた今県議選に出馬の決心をかためました、よろしく公認の栄をたまわらんことを…」とやつてのけ、対馬目の感情的対立をさらけ出した、公認決定後、選にもれた野沢君がまたも「残念ながら公認にもれてしまつたが、強口さんの言葉にある平市には馬目以外云々は市に人あつてなきが如き印象をあたえるものであることは明白である、しかし愛党の精神にもえている私は立候補を断念し公認者のために一ビの力を注ぎたい」とシヤアシヤアーとやつてのけたが、一部識者の中には平市政界の内情斗争をさらけ出し、石城自由クラブとの対抗意識を此の総会場にまでもち込むとは何と頭脳のお目出度い男だろう…」と甚だ渋い顔。

野沢氏の立候補表明
傍聴者にはマユツバ
自由党石城支部公認会

自由党石城支部の県議公認候補は昨二十七日平市で開かれた支部総会で決定されたが、定員一ぱいに公認候補数を決めた。これは考えようによると定員全部を自由党で斗いとるのだという意気込みにも見えるが、反面静かに考えてみるとさきの衆選で大敗を喫した自由党は全くその統制力を失い、公認推薦にも統制力の欠序から押え切れない弱腰となつてしまつたため、定員一ぱいの数を投槍的に公認せざるを得ない現況であるとも見られ、告示が近ずくと共に複雑な動きを見せている。

選挙区域は今回に限り、旧平市から一名、郡部は合併前の郡下一円とした町村から九名という定員数で選出されるわけで、従つて今回平市に合併された豊間、草野、夏井、高久、赤井の各町村は郡部に包がんされて選挙が行われるものである。

立候補の意志表示者は郡部定員九名に対し現役組（赤津、星両氏を除く）五氏と新人五氏合計十名で平市は定員一名に対して二名が意志を表示した。選こうに先立つて木村支部長から県支部として基本線を説明「過般の衆選では党に籍をおきながら、他党を応援したり途中から離党したりしたが、こんどはこんなことのないように……現役を優先的にするということをせずに、選考委員会で最終決定をする。数は定員一ぱいの数まで公認したい」と衆選惨敗の辞を申述ぶれば、候補者推せんの辞に「公認もれの人には気の毒だから、大先輩である蓮沼議長さんはこの際えん退を希望する」などと、とんだ攻撃の辞などがあつて一時けん悪な空気もはらんだ。

平市公認推せんの言葉を、強口市議員が起つて「平市には馬目武之助氏をおいて他に人なし」と推せんすれば、傍らから野沢市議員がヤオラ発言を求めて、「強口市議の言葉はおんとうでない、……故に私は愛党の精神から立候補を表示するから公認して欲しい……」と申出るなど、常軌を逸した一コマもあつて公認推せん委員会に移つたが、平市会で犬猿の間にある両氏の感情を、党支部総会の席上まで持込むとは、単なるナンセンスとは笑えない何ものかがあるようで、聴者のマユをひそめた、こんな感情をお互いに清算しない限り、明朗選挙は何時までたつても行われないだろう。

予算など原案可決
注目の平市会再会

平市会最終の本会議は廿八日午前十時半予定より三十分遅れて、市公会堂本館で開会された、傍聴席には折からの雨にもめげず若い婦人なども交えて約百五十名がつめかけ、緊張のうちに先ず各部委員会附託廿九年度更生予算関係議案について委員長の報告に入り、▽第二部（水竹）▽第三部（木村）▽第四部（大泉）▽五部（強口）▽第六部（鈴木寅）▽第七部（野崎）▽第一部（多田井）の順序で報告あり、二、三質問があつたが原案通り可決、正午一旦休議に入り午後一時から再会された、午後は追加議案、緊急動議などをめぐつて相当活発な質疑応答が交されるものと予相され一波乱はあるようである

古河勞組スト突入

古河好間炭砿労組（組合員二千名）では中央での賃上げ交渉決裂のため二十八日午前六時一番方から第一波二十四時間ストに突入した第二波は四月四日から無期限部分ストに突入することになつているなおストによる一日の出炭減は一千トン。

銘菓 六段羊羹 平凡

平事件残留組被告公判

平事件統一組被告のうち今までの公判廷に出廷しなかつた角田保雄佐川市右門、林三郎、石井三信、志賀ヤエ、坂本シナ、大井川孝平榊原光治、武藤弘、桜井末吉ら十名の公判は二十八日午前十時五十分から地裁平支部法廷で山田裁判長係、高橋検事、竹沢弁護人立会で開かれた、

此の日、裁判所からの要請で姿をみせたのは角田、佐川、桜井林、石井、志賀、坂本の七被告で石井、坂本両被の個人陳述があつて開廷後十五分で閉廷、今日の公判で全被告の最終陳述を終了し七月上旬の判決を待つばかりとなつた、

なお残る大井川被告は午後から出廷することになつているし、武藤被告は東京の勤めが手が離せないと云う理由で出廷せず、榊原被告は依然として行方不明である。

割烹 潮月 平 電一〇七三

出生・死亡

二十六日届出（敬称略）

出生＝下神谷字宿農業小川昂長女茂子、月見町公吏阿部公一二女一江、六人町運転手清水久雄長男久弘、白銀町客接業会川忠弘三男清正月町紙卸商難波国夫長男健一郎、才槌小路会社員緑川務長女都、中塩字草鹿農業八幡勝六長女良子、

死亡＝赤井字諸荷農業平沢徳次郎（五四）、長橋町無職片岡邦明（一）赤井字大倉無職あゆ瀬コウ（六八）

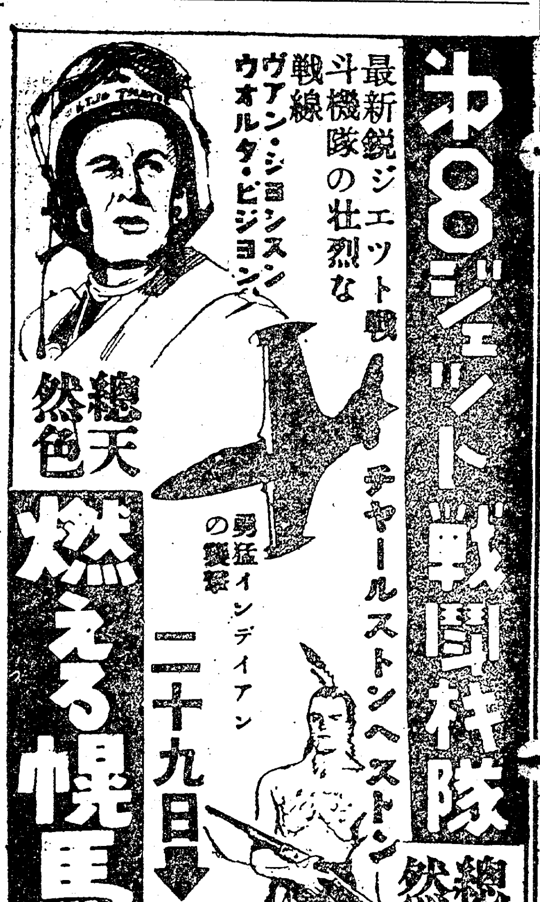
天気予報

（今晩）北東の風雨、一時雪のところもある
（明日）北よりの風曇り時々小雨のち晴れたり曇つたり
（海上）今晩、明日とも引続きシケ気味ですから漁船は注意

お知らせ！
平衛生社が市民各位の衛生向上に尚一層努力致します故何卒宜敷く御指導御鞭撻の程をお願い申し上げます
尚衛生社では一般家庭及会社等の「煙突」「便所」の掃除を引受けますから是非御利用下さい。
平衛生社 代表 岡八時 電一六〇二

照明院儀 葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます 早速拝趨の上御礼申上ぐ可きは本意なれど略儀乍ら紙上を以て御礼旁々御挨拶申上げます

昭和三十年三月二十八日
平市正月町五五番地
喪主 鈴木甚藏
親戚総代 高山高蔵
〃 榎本喜助
〃 諸橋元三郎
友人総代 河田梅吉



公賣公告

公売財産の表示 滞納者住所氏名
石城郡四倉町字町頭七六 江口工業合資会社

一、石城郡四倉町字町頭七六番地上 家屋番号弐拾七番
木造瓦葺平家建 物置 壱棟 建坪 六坪
木造瓦葺平家建 事務所 壱棟 建坪 拾弐坪
木造瓦葺平家建 物置 壱棟 建坪 拾弐坪
木造瓦葺平家建 工場 壱棟 建坪参拾五坪
木造瓦葺平家建 工場 壱棟 建坪参拾五坪
木造瓦葺平家建 工場 壱棟 建坪弐拾九坪弐合五勺
石城郡四倉町字本町弐百七番地上 家屋番号四拾番ノ弐
木造瓦葺平家建 工場 壱棟 建坪拾九坪五合
石城郡四倉町字本町七拾壱番地上 家屋番号百五拾弐番ノ弐
木造瓦葺平家建 居宅 壱棟 建坪拾四坪九合壱勺

動産の部
一、多管式措置ボイラー 中古品 壱基
一、五米レール 〃 拾本
一、ベルト式金剛砂砥石機械 〃 壱台
一、鉄板裁断器 〃 弐個
一、手動式プレス 〃 壱台
一、ベルトハンマー 〃 壱台
一、電動機 五馬力 〃 壱台
一、電動機 三馬力 〃 壱台

右は国税滞納のため前記の財産を入札の方法をもつて四倉町役場で公売するのでありますが買受希望の方は現品（現場）をよく御覧の上左記事項と入札人心得書を御承知の上入札して下さい。

記

一、入札書は三月三十日午前十時までに公売執行官に差し出して下さい、
二、開札は同日午前十時十分公売場で行います
三、動産は滞納者の工場内にあります
四、動産については代金即納です
五、家屋に（一括公売）ついての代金の納付期限は昭和三十年三月三十一日午前十時限りです
六、家屋については各自の見積価格の百分の五以上の入札加入保証金と契約保証金が必要です
但し契約保証金は入札保証金で充当します

右公告致します
昭和三十年三月二十八日
平税務署

郷土民に告ぐ

去る彼岸入り、江田鉄橋の惨事なるものは偶然なる出来事ではなく、平素の油断の必然の発露なるを反省せねばならぬものだからである。これ天下の大問題であって断じて微々たる小問題ではなく否、微々たる小問題の解決なくして、大問題の真解決なるものはあり得ない事を真識者は知らねばならぬものだからである。

余は、大竹関内の両氏に対して江田駅一分停車の汽車賃実費発行を促進するや久しい。彼等は、小問題として鼻もハジカナイではなかったか。否、余は、県議にも、衆参員にも絶叫せるは、知る人や知る筈である。人は、人生は、平素が大切であって、偶然事ならぬ所に、真政治、真経済、真教育のあるものなる事を後悔先に立たぬものなる事を、無理せず無駄油断せざる体相用即天地人性、三即一一即三の三大性即一大性たる三一文字学を、知らねばならぬ。

余は、去る十八日は、磐越東線開通の犠牲者たる、大恩人大先輩たる八十翁佐藤千代吉氏の葬儀に弔辞を呈し帰途鉄橋に、生命を拾ふた一人であって、余が弔辞の偶然ならぬ、然も先見適中せるやの所感してならぬからである、それは一に、汽車賃の実費無発行たるにあるを以てである、何たる当局の無責任ぞや、怠慢も亦甚しいと言はずして何ぞやである、三人の児童教育の定期汽車賃の不法なるを母は泣いてるを知らぬのか、これ微々たる小問題たる可きか、天下の大問題ではないか否江田鉄橋の惨事の偶然ならぬを知らるべきではあるまいか、何事も皆な偽りの世の中に死ぬる許りは誠なりけりで、この死んでも死なぬ生命精神たる魂（生、和、信、）は断じて物や金に囚はれてはならぬものだからである、一に金、二に金三にも金ではなく一に魂、二に魂、三に魂でこれが真即旧で、新に、囚はれてはならぬものだからである

（三十年三月廿日、七軒町にて）

吉田庄太郎

姉となり友達となって 二つの愛の物語 ～不幸な子らをいたわる～

やわらかい春の陽に若芽のようにすくすくと育つ子供達の陰には「陽の当らぬ場所」として世間の人達から忘、れられている不幸な子供達がいる。これらの子達によき友達となり、やさしいお姉さんとなってなぐさめ励ましている二つの美しい物語がある。

平第三中学校一年生の生徒達が十九日平児童相談所を訪れ可愛想な人達にこれを上げて下さいと雑誌などを差出し係員を喜ばせている。同校一年生の組では社会科の見学に来てより収容児の恵まれぬ環境に深く同情し数同慰問したもので、同組担任の鈴木うめの先生は収容児問題に強く関心を示しており、前受持組の時代より同問題を担任生徒に対しよく教育していたものでこの理解ある態度は深く係員を感激させている。この日の代表は千代幸吉、中村高城、寺田武彦、西山恵助君の四人である。

湯本高校女生徒の仲よしの一グループでは一昨年クリスマスに自分達に比べめぐまれぬ多くの子供達の事を想いせめて貧者の一燈でもと衣類、お菓子、雑誌、学用品等を持ちより平児童相談所を訪れそれ以来は一人、二人と毎月の様に勉学の暇を見ては心さびしい子供達と楽しい一日を送り暖い交を続けていた。

十九日同校の一年生徒が着古しの服ですがと洗濯の良くきいた清潔な衣類七点、雑誌十一点を贈り名も告げず去ったが、暗い世相に心暖る話題であるとこの行為を知る人々はおしみなく賞賛の拍手を送っている。

パートタイムに協力を

平職安では家庭の都合其の他で定職に就く事のできない人達の一時的就職、又長期の定職を希望しながら就職出来ない求職者に定職を得る迄の間、臨時に就職機会を与えて生活安定の一助として、求人者には必要な時必要な就労者を簡単、スピード的に斡旋してその利便を図るためパートタイム制の職業紹介を開始したが、不況の折から益々増大する失業者の一人でも多くを就職させたいと、このほど映画館休けい時、宣伝カーによる放送、駅前掲示板、市役所広報、新聞等の宣伝に大々的に乗りだす事になった。

同所としては求人者の便利を図るための日曜、祭日昼夜の別なく受理しているが求人者は電話（四二七、五六八）又は来所の上、仕事の内容、時間、賃金等を明示して申込めば、安定所では米穀通帳を提示し身元保証人を一人決定してある就職者（主なるもの、家政夫、事務員、店員、運転手、人夫、留守番 病人の附添婦其の他）の求職登録者をすぐ間に合せるもので賃金等は仕事の内容、労働時間等に差異があるので求人申込みの時相談するが、職安では求人、求職者の申込みを希望している。

百日せき予防接種

平市役所衛生係では第二回百日せき予防接種の日程、を次の通り決めた、

▽四月四日午後一時より四時迄旧市内（公会堂日本間）、五日草野地区（草野公民館）、平窪地区（平四小講堂）、六日飯野地区（平五小講堂）、高久地区（高久支所）、七日神谷地区（平六小講堂）、赤井地区（赤井小校）、八日夏井地区（夏井公民館）、豊間地区（豊間小校）

たるみこし 申込十八組

平市商工水産課では桜まつり行事の一つとして子供たるみこし大会を行うが、今のところ申込んだチームは次の八チーム二百七十五名である

紺屋町（三十名）、二丁目（三十名）、新川町（三十名）才槌小路（三十五名）白銀町（四十名）、田町（三十名）、三丁目（五十名）、大町三十名でまだ申込んでいないチームは早く申込む様要望している、

ローラースケート大会

平市観光課では来月上旬にローラースケート大会を開催する計画を進めている、競技方法はA組小学校一年—三年、B組五年—六年、C組中、高生、D組一般（男女）で三位迄入賞と、ほかに技能賞なども出る事になっている、

濱通りチーム優勝 第二回プロ自転車選手権大会

県競輪選手会主催の第二回福島県下プロ選手権大会は春日和に恵まれた二十七日午前九時から熱戦の火ぶたを切って開かれ、次の各選手が選手権者となった。

（日本選手権種目速度競走）
▽A級、①山本哲②斎藤芳徳③渡辺任
▽B級、①加々美清治②成田豊③小川三郎

（日本選手権種目ポイント競走）＝六千メートル
▽A組、①上嬖四郎
▽B組、①千葉幸衛

（世界選手権種目五千米個人追抜競走）
▽A組、①山本哲②斎藤芳徳
▽B組、①室井四②早瀬清市

（世界選手権種目スクラッチ競走）
▽①高野年男②渡辺新三郎

（日本選手権種目二千米速度競走）
▽①谷和子②大倉洋子③野木和文

（日本選手権種目団体追抜競走）
▽浜通りチーム（今、貫木、山下加々美）②会津チーム（村野、菅木、安部、斎藤）③白河チーム（益子（光）、益子忠、相笠、近藤

（素人実用車競走）
①鈴木淳（平）②佐藤和英（平）

読者の声

住所、氏名、明記のこと紙上匿名を認めます

運転手ご道義心

一週間ほど前朝のニュースで「泥をはねとばして笑いながら走り過ぎて行くトラック、その運チヤンの良心云々」を聞いていたが、他人事だと思ってそんな運転手もいるのか？と思った位だったが先日市内某所を通行していた私はラジオの主と全く同じことをされ、ラジオを通じて全県民に訴えた人の気持を今更の様に深く感じとっている、

今日午後六時三十分ごろ市内裏通りを歩いていた私のうしろから走って来た大型ハイヤーが裏道では一寸速すぎるスピードで私のそばまで来たが、速さをゆるめるでもなく大きな水たまりに乗り入れて私と私の前の人に腰のあたりまで飛まつをとばし私達が大きな声をあげるとちょつとうしろを振り返りうすら笑いをうかべて曲って行ってしまった、

とんでもない運転手であると憤害にたえず、家へ帰っても当り散らしたが考えれば考える程しゃくにさわる運転手である「昨日は他人事でも今日は我が身」…まさにそのものズバリであった、雨の降っている日などトラック、バス、ハイヤーが来ると傘で泥を除けている姿はよく見ていることであるがラジオの主が云ったように車ばかりの道路でなく、みんなの道路であると思って運転してもらいたいものである。（平市大町M）

ラジオ古山

耳目

▽…戦後いろいろな流行語が出て、戦前派の大和魂？をたじろがせたものだが、桜のつぼみもふくらみ始めた今日此のごろまたまた珍語が現われ若者たちの会話に花を咲かせている

▽…さて、その「新語」とは何かと云うと「セミ」なのである、セミとは正しく訳すと半…なかば…とか何々に準ずるとかの意味になるが、今度のセミの使用度をみると先ず筆頭「セミ天」なる語が出ている、天皇に近く半分天皇の意味を含んで皇太子を指すのだそうだ…、これがセミの本体であったなら広い世界には多くのセミがある筈である…曰くセミ大人（二十才未満）セミ女（思春期の少女）、セミ署、所長（次席または次長）、などのほか、死にかかっている人はセミホトケとなることは必定である、

▽…全国に数万の愛読者を持つ某雑誌上にのったことが話の始まりらしいが、セミにばかり夢中になっていると自分の仕事もセミ（半端）になるから御用心

広告マッチの
……御用命は才早めに……
専門の店 ◎御報参上◎
サトー広告社
平市田町 TEL1790

専
信用のマーク
スプリングセール！
10万円 特賞

3月25日から
4月10日

◎正札で良い品を買いましょう！◎
「正札運動」全国売出し
正札運動期間中千円お買上毎に感謝券呈上
補助券は全国日専連の店共通
特賞 100・000円…50本
1等 5000円…500本 4等 200円…25000本
2等 1000円…1000本 5等 100円…30000本
3等 500円…3500本 等外 空くじなし
（特賞は5月10日東京に於て抽せん 1等以下は三角くじにて即時抽せん常陽銀行ギフトチエツクにて差上げます）
主催 日本専門店会連盟 平専門店会

専
お祝には是非腕時計を

4月5日まで
特に一割サービス
セイコー スイスー 製品各種豊富に取揃えて御座居ます
修理見習入用
御希望者御来店下さい
誠光堂 平市銀座街 TEL 1496 988
信用を刻々ときざむ

専
安心して買える正札の店
いづみや
平市駅前 TEL三四八

専
昔から！良い品正札の！店とし
御信用をいただき深く感謝いたします
シックな……
※春のワイシャツと……
※替ズボン売出し……
◎各種豊富取揃い◎
専門の店
中野洋品店
平 二 電五三